

# 記念塔

江別市立文京台小学校  
学校だより No.3  
令和6年5月24日(金)  
TEL 386-7700  
FAX 386-7710



【大麻中学校区 めざす子ども像】  
ともに支え合い 夢や可能性に向かって  
たくましく生きる子ども

【文京台小学校 重点目標】  
「なりたい自分を描き、他と共に高め合う文京台の子  
～子ども一人一人を主語とする文京台の教職員～

未来を生きる子どもたちへ～粘り強く最後まで、そして、新しいことへの挑戦を！～

校長 田中 美由紀

いよいよ運動会が6月1日に迫ってきました。5月20日から特別時間割が始まり、今年度のテーマ「一致団結～力を発揮し、仲間と共に勝利の道をかけ抜けろ！～」のもと、全校児童が一丸となって練習に取り組んでいます。また、一人一人が運動会に向けて目標をたて、その実現に向けて日々努力をしています。今年度の重点目標である「なりたい自分を描き 他と共に高め合う文京台の子」その実現に向けて日々がんばる姿は、本当にキラキラしています。運動会は、最後まで粘り強く取り組んだり、友達と協力し合いながらゴールを目指したりするなど、教室での学習とはまた違った成長を実感できる場でもあります。運動会の期間中も、職員全員で子どもたちの成長を支援し、応援していきます。

運動会当日は、競技はもちろん、係活動や応援に一生懸命に取り組む子どもたちの姿をお見せすることができます。是非、温かいご声援をお願いいたします。そして、ご家庭でも、当日までがんばってきた過程を褒め、子どもの成長を共に喜んでいただく機会にさせていただきたいと思っています。

さて、全校児童に一人一台端末が整備され3年目を迎えています。本校では、「クラスルーム」をはじめとしたGoogleアプリやカメラの使用法、インターネットを使った検索の仕方、タイピング練習等の基礎的な操作について、学年の発達段階に応じた学習に取り組んできました。また、道教委が配信するチャレンジテストの解答、6年生で実施される全国学力・学習状況調査の児童質問紙に対する回答も端末を使用して行われています。さらにアプリを利用して自分の考えを表現したり、友達と交流したりと、端末を活用した対話的な学びも進めています。先日、自分たちの朗読を端末に録画し、繰り返し再生しながら、朗読をよりよくするための話し合い活動をしている場面を見ました。グループごとに「こうしたらもっとよくなる。」「ここをもっと強調した方がよい。」など、具体的な改善策が対話を通して練り上げられていました。今後、一人一台端末は、文房具の一つとして欠かせないものになっていくことでしょう。

また、今年度はオンライン学習ドリル「スマイルネクスト」が、江別市の負担により全学年で利用できます。「スマイルネクスト」は、教科書に対応した問題が用意されており、自分で学年・教科・単元を選択して取り組めるようになっています。授業中に全員が同じ問題に取り組むこともできますし、自分に必要な学習を選んで問題を解いたり、何度も繰り返し学習したりすることも可能です。ぜひ、お子さんが端末を持ち帰ったときに、保護者の皆様も使い方習ってみてください。



子どもたちが生きる未来は予測不可能な時代であり、現在ある仕事のほとんどはAIが代わりにしているとも言われています。学校は未来を生きる子どもたちに必要な力を育てていく必要があるため、端末の正しい使い方や、トラブルに巻き込まれないための方法なども併せて学習していきます。